

# 日常にあふれる芸術

秋といえば、どんなことを思い浮かべますか？  
 スポーツの秋、読書の秋、芸術の秋、食欲の秋、  
 紅葉の秋など、いろいろ思い浮かぶと思います。  
 今月号は、いろいろある中でも芸術にスポット  
 を当てました。  
 岩見沢で芸術の秋を堪能してみませんか。

問合せ先 市教委生涯学習・文化・スポーツ振  
 興課（4西3 であえーる岩見沢内）  
 ☎ 35局 5129



## アートフリースペース

9月から1階奥の小展示室が、市内を中心に作家活動をされている  
 団体・個人の展示会に利用できるようになりました。  
 ※展示料は無料。詳しくはお問い合わせください。



## 新たな取り組み

今までは、1階の松島正幸氏の常  
 設展示スペース、2階の企画展ス  
 ペース、2つの要素がありました。9  
 月からアートフリースペースとい  
 う、市民の皆さんの発表の場とし  
 てのギャラリーを設け、3つの楽し  
 み方ができるようにしました。  
 企画展を見に来た方が、市民の皆

## 子ども達にも来てほしい

将来はもっと、子ども達が芸術に  
 触れて感性を養う場として、利用し  
 てもらえる施設にしていきたいで  
 す。子どもの頃から、美術館に足を  
 運んで、絵を見るという経験をして  
 ほしいと思います。フランスなど  
 は、小さい子どもが気軽に美術館に  
 来ていますが、日本だと敷居が高く、  
 特別な場所だという感覚があります



## 絵画ホール・松島正幸記念館

住所 岩見沢市7条西1丁目7  
 電話 23局 8700  
 開館時間 午前10時～午後6時（木曜日は午  
 後1時30分から）  
 入館料 一般210円、高校・大学生150円、  
 中学生以下無料  
 休館日 水曜日、祝日の翌日、年末年始



## 違う楽しみ方も

絵画ホール・松島正幸記念館は、  
 作品の展示だけではなく、いろい  
 ろなイベントの開催や、戦前期の歴史  
 を感じさせてくれる建物の外観、ロ  
 ビー、天井、階段など、魅力がいっ  
 ぱいです。

## 遠くに行かなくても

絵画ホール・松島正幸記念館は、  
 昭和7年に道内の警察署として、3  
 番目に建てられた鉄筋コンクリート  
 造の建物です。その建物を歴史的文  
 化遺産として保存するとともに、松  
 島正幸氏の絵画を収蔵し、芸術・文  
 化の振興を図ることを目的として、  
 平成2年に開館しました。  
 地域の皆さんの身近な美術館とし  
 て、気軽に楽しんだり、学んだりす  
 る場、いろんな情報を発信する場と  
 いった役割があります。  
 館内には、松島正幸氏の作品が230  
 点、その他の作家さんの作品が230点、  
 合計460点ほど収蔵していますが、その  
 多くは絵画作品です。もちろん彫刻



市内には、芸術や文化を楽しむこ  
 とのできる施設などが、たくさんあ  
 るのを知っていますか？  
 まずは、その中の一つ、絵画ホー  
 ル・松島正幸記念館を紹介します。  
 絵画ホール・松島正幸記念館の館  
 長に話を聞きました。

白井 万寿子 館長

## さまざまなイベント

ここ数年は、企画展やコンサート  
 などのさまざまなイベントを増やし  
 ています。特に企画展は、北海道を  
 代表する有名な画家の力強い作品  
 や、北海道教育大学岩見沢校の学生  
 の、若い力あふれる作品の展示があ  
 り人気です。他には、鑑賞学習を取  
 り入れたり、夏休みや冬休みの子ど  
 も造形体験を企画したりしたこと  
 で、来館者も  
 増えてきてい  
 ます。



絵と音の世界 マンドリンの調べ

作品だけではなく、いろ  
 んな魅力があるんだ  
 ね！



絵画ホール・松島正幸記念館では  
 プロの芸術家の作品を見ることがで  
 きますが、芸術はプロのものばかり  
 ではありません。

## アール・ブリュット生の芸術

近年、「アール・ブリュット」と  
 呼ばれる芸術に注目が集まっていま  
 す。

## アール・ブリュット

フランスの画家ジャン・  
 デュビュッフエによって生  
 み出された概念で、「正規  
 の美術教育を受けていない  
 人による、生の芸術」を指  
 します。

日本で制作された作品が、海外で  
 も高い評価を受けるなど、国内外で  
 盛り上がりを見せており、障がい  
 ある人の自己表現や社会参加の機会  
 を増やし、障がいのある人とな  
 い人の交流を生み出しています。





**体験する**

陶芸を体験できる教室工房や、地元工芸家の作品を展示する施設。地元作家による個性豊かな作品が展示されていて、さまざまな角度から作家の感性に触れることができます。

陶芸家の指導による陶芸教室も行って、茶碗、湯飲み、皿、土鍋、置物などを作る教室が定期的に開催されています。

**栗沢工芸館 (栗沢町美流渡 東町48)**

自分好みの作品を作ってみませんか？  
ぜひ体験してみてください！



栗沢工芸館  
佐久間 睦男 さん

小さなスペースですが、若い力が詰まった作品がいっぱいあります！



北海道教育大学  
岩見沢校BOX 職員  
尾崎 芳子 さん

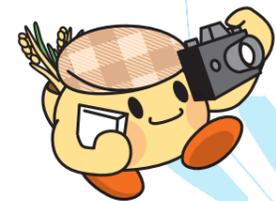


**鑑賞する**

北海道教育大学岩見沢校BOX、通称i・BOXは、同校で美術を学ぶ大学生の作品や、大学の取り組みを紹介するスペースです。絵画や立体、写真など多岐にわたるジャンルの作品の展示を行っています。

**北海道教育大学岩見沢校BOX (有明町南1 有明交流プラザ内)**

芸術作品は、いろんな施設にあるんだね！  
でも、ここだけじゃないですよ！



他にも、まなみーる市民会館・文化センター(9西4)では、絵画や陶芸などの作品が展示されています。また、生涯学習センターいわなび(4西1)や有明交流プラザ(有明町南1)などでも、展示イベントが行われることがあります。

## いわみざわハート&アート2016

障がいのある人が制作した絵画などの作品を集め、アート展を開催します。

日程 11月7日(月)～13日(日)  
時間 午前9時～午後9時(初日は午前10時から、最終日は午後6時まで)

会場 有明交流プラザ(有明町南1)

イベントスケジュール  
11月 7日(月) 午前10時～  
オープニングセレモニー  
12日(土) 午後2時30分～  
ハートフルライブ part1  
13日(日) 午後3時30分～  
ハートフルライブ part2

### 出展作品募集

対象作品 市内に在住または通学、通勤している障がいのある人で、障がいを乗り越えて制作した絵画や彫刻、工芸品など

応募方法 申込用紙に必要事項を記入し、作品と一緒に、土・日曜日、祝日を除く10月11日(火)から28日(金)の間に、NPO法人ふらっと(有明交流プラザ内)へ

※申込用紙は、市福祉課とNPO法人ふらっとで配布します。

問合せ 市福祉課障がい者福祉グループ

## 市役所での作品展

市内の障がい福祉関係事業所で制作された作品を市福祉課前で常設展示しています。



市は、障がいのある人の作品を市民の皆さんに広く見ていただき、障がいのある人もない人も、ともに暮らす社会を実現するため、左記のような取り組みを行っています。

## 北海道アール・ブリュット・フォーラム in 岩見沢

全道のアール・ブリュット作品を展示し、アール・ブリュットと地域創造に関する講演や、シンポジウムなどを行います。詳しくは、広報いわみざわ11月号でお知らせします。

日程 11月12日(土)・13日(日)  
会場 生涯学習センターいわなび(4西1)  
問合せ 市福祉課障がい者福祉グループ

アシリ・和來 (志文町299)  
社会福祉法人 クピド・フェア



市内の障がい福祉サービス事業所には、障がいのある人が制作した多くの作品を展示する、常設のギャラリーを運営しているところもありま。障がいのある人の芸術活動に関する取り組みは、市内でも活発に行われています。

### 芸術を楽しもう！

他にも芸術を楽しむことのできる施設はたくさんあります。知らなかった、気が付かなかったという施設があると思います。体験や鑑賞することのできる施設をいくつか紹介します。

あかるいどう (6西9)  
社会福祉法人 空知の風



# 第64回 市民の文化祭 文化の輪を広げよう

とき 10月29日(土)・30日(日)

ところ まなみーる市民会館・文化センター (9西4)

## 舞台発表

- ▷ 10月29日(土)
  - 民謡 10:00～12:00 大ホール
  - 音楽 13:00～15:00 大ホール
  - 箏曲 10:30～12:00 中ホール
  - カラオケ 13:00～15:00 中ホール
- ▷ 10月30日(日)
  - バラエティ 10:00～16:30 大ホール
  - 詩吟 10:00～12:00 中ホール
  - 日舞 13:00～16:30 中ホール

## 展示発表

- ▷ 10月29日(土) 10:00～17:30
  - ▷ 10月30日(日) 9:00～16:00
- フラワーデザイン、絵画、華道、菊花、  
工芸・手芸、写真、書道、水墨画、文芸、  
切り絵

## 文芸発表

- ▷ 10月29日(土)
  - 短歌 13:00～16:00 創作室
- ▷ 10月30日(日)
  - 俳句 13:00～16:00 練習室B
  - 川柳 14:00～16:00 創作室

## 茶席

- ▷ 10月29日(土)
  - 大和遠州流茶道静月流煎茶道静月会岩見沢支部  
10:00～15:00 2階レストラウンジ
- ▷ 10月30日(日)
  - 裏千家淡交会 太田社中  
10:00～15:00 2階レストラウンジ
  - 子ども茶席  
10:00～14:00 1階エントランスホール

## 特別アトラクション

- ▷ 10月29日(土)
  - 文字屋による文字書き体験会  
11:00～12:00 1階エントランスホール
  - 北海道教育大学岩見沢校の学生による  
ロビーコンサート  
13:00～14:00 1階エントランスホール

## 栗沢会場

- 場所 栗沢市民センター (栗沢町北本町168)
- 展示発表 11月5日(土)・6日(日)・7日(月)
  - 芸能発表 11月13日(日)

# 第57回 子ども文化祭

みどりのまちにひろがる文化～心ゆたかにはばたく子ども

ところ まなみーる市民会館・文化センター (9西4)

展示発表会 10月15日(土)・16日(日)

子どもたちの力作を会場いっぱいに表示  
時間 9:00～18:00

- 展示室 図工・美術
- 多目的室 読書感想文、学級壁新聞、詩・作文
- 音楽室 技術・家庭作品、書写、理科作品

音楽発表会 10月13日(木)・14日(金)

合唱・器楽・吹奏楽などの練習成果を発表  
日時

- 小学校の部 13日 9:10～11:30
  - 中学校の部 14日 9:15～11:25
- ※北村小学校は、北村プラスキッズと合同。  
会場 大ホール



春の日 (美流渡小学校)



MEMORY (朝日小学校跡)



希望 (東光中学校敷地)



手袋 Gloves (市立図書館)



友だち (駅前広場)



キューヴ「Twins」  
(絵画ホール・松島正幸記念館)

紹介しているのは、ほんの一部です。市内には、たくさんの芸術作品があります。何気なく通っているところがあるのではないのでしょうか？



ふるさと MY HOME TOWN  
(東山公園)



牧歌 (まなみーる敷地)



殻  
(絵画ホール・松島正幸記念館)



母子像 (東山公園)



風と女 (東山公園)



大地への讃歌 (東山公園)

市内には、絵画ホール・松島正幸記念館や栗沢工芸館などの施設や、野外の銅像など、たくさんの芸術作品があります。作品に込められたものに思いをさせてみたり、歴史について考えてみたりするのも面白いと思います。アール・ブリュットの作品を見に行けば、障がいのある人への理解を深めるきっかけになるかもしれません。

次のページには、市民の皆さんの自主的な文化活動となる「市民の文化祭」子ども文化祭、情報ひろばにも、芸術・文化に関するイベントが載っています。

今年の秋は皆さんも、芸術作品などを見て、芸術・文化に触れてみませんか。

いろいろな場所に  
「普段、芸術に触れる機会がなかなかないよ」という方！いろいろな場所に、たくさんさんの芸術作品があることを知っていますか？